清潔感のある白花。花壇でおなじみ。

＜植物名＞

ペラルゴニウム
ゼラニウム
白

水やり

土の表面が乾いたら水やりをする。

置き場所

真夏の暑さには弱いため、直射日光が当たらない、涼しいところに置く。

用土肥料

緩効性肥料を月に１回ほど与える。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

挿し木、種まき

冬越し

特記事項なし。

使い方	花壇、鉢植え、ハンギングバスケット、屋上緑化
学名	Pelargonium grandiflorum hybrids
英名	geranium, storksbill
属名	テンジクアオイ
科名	フクロソウ
性状（分類）	多年草
原産地	南アフリカなど
花の色	白
開花期	春～冬
購入時期	
草丈	20～100 cm

ID 731

季節 春、夏、秋、冬　　JFコード 44759

冬越しと置き場所

日当りと水はけが良い場所を好む。建物の南側やよく日の当る平地で栽培する。ハンギングバスケットや花壇、鉢植え、屋上緑化などに使え、窓辺を飾る花としても人気が高い。乾燥に強い。真夏の暑さには弱いため、直射日光が当たらない、涼しいところに置く。

その他の解説

花の時期がかなり長いため、肥料切れしないようにする。緩効性肥料を月に１回ほど与える。

特徴１

花の期間が長く、挿し木で簡単に増やすことが出来るので人気。水はけが良い土で育て、土の表面が乾いたら水やりをする。梅雨の間などは、葉や茎が蒸れないようにする。冬の間はあまり水を与えないように。一週間に1回程でも良い。

特徴2

花の期間が長く、挿し木で簡単に増やすことが出来るので人気がある。小さな花が幾つか集まって、鮮やかな花の色をアピールしている。品種がかなり多く、主にヨーロッパで改良されてきたが、日本には江戸時代頃に伝わってきた。